

校長室から

(H29年度)

ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 53

平成30年3月15日(木)発行

来週は、卒業式です

6年生のみなさん、いよいよ来週19日(月)は、東奈良小学校での最後の日、卒業式を迎えます。卒業式は、小学校生活6年間の集大成、最後の授業であり学校行事です。しかも、主役は6年生の一人ひとりのみなさんです。主役なのですから、しっかり演じきってください。一人ひとりの最高のパフォーマンス(見せ場)を期待しています。

ただ、ひとつだけ気になることがあります。

それは、卒業式練習の時にも言われていた「みなさんの視線」です。周りから見られていることが気になり、視線がふせがちになって下を向いてしまうことがあります。それでは堂々とした態度には見えません。主役なのですから、周りから見られて当たり前です。開き直って視線を上げましょう。

体育館で前を向いているときは、演台を見ていてください。後ろを向いたときは、バスケットゴールを見ていてください。そうすれば、視線が前を見ているように見えますし、周りの目線も気になりません。これがコツです。

最後に、あなたは「卒業、おめでとう!」と言われたら、どうしますか?ただ照れて黙っていますか?、それとも「ありがとうございます!」と元気に最高の微笑み返しをしますか?



してはいけないこと、してほしいこと

人を信頼すれば、その人は必ず応えてくれます。反対に信頼をしなければ、自分との関わりも少なくなります。信頼し合うということは、人間関係をスムーズにさせる、最高の薬だと思っています。

みなさんは一生のうちでいったいどれだけの人に出会うでしょうか。1000人?2000人?いや、それ以上かもしれませんね。でも、その中でお互いに信頼し合うことのできる友だちは、どれくらいできるでしょうか。

人を見下してはかにしたり、からかったりする人はいませんか。人が嫌がっているのに、おもしろいからといって、数人でいたずらなどをしてしまう人はいませんか。してはいけないこと。それは、

人がいやがることを言ったりしていじめをすることは、人間として卑怯(ひきょう)な行為です。相手が悲しむことをしてはいけません。

反対に、自分がされてよかったことを人にしてあげられる人は、どれだけいるのでしょうか。みなさんは友だちや他人から親切な行為をしてもらったら、嬉しいでしょうし、お礼に何かをしてあげたいと思うかもしれません。みなさんが忘れ物をして困っているとき、クラスの友だちが声をかけて貸してくれたと思ってください。みなさんがお礼に、その友だちに何かをしてあげようと思うのは自然ですが、こんなふうにしてみてもはどうでしょう。親切にもらった友だちや相手にお礼の気持ちで何かをしてあげたら「恩返し」になりますが、みなさんとその友だちや相手だけの関係で終わってしまいます。そうではなく、誰か違う人に親切な行為をするのです。それを意識的に二人にするのです。みなさんにしてほしいこと。それは、

恩を「返す」のではなく、恩を誰かに送る「恩送り」です。

そうしていくと、それぞれの人から親切の輪が広がり、クラスで始めれば学級全体が、学級以外で試みれば、いつしか学校全体が親切の輪で結ばれ、すばらしい学校へと変わっていくことでしょう。

みんなのためのルールブック

「あたりまえだけど、とても大切なこと」 ロン・クラーク 草思社

ルール28 人の名前をしっかりおぼえよう

だれかを紹介されたときは、立ち上がってあいさつし、その人の名前をおぼえよう。

●名前をちゃんとおぼえてもらうとうれしいものだ。だから、きちんと名前を呼んで話しかけるようにしよう。また、人を紹介されたときに座ったままあいさつするのは失礼にあたるので、かならず立ち上がろう。

☐ とつにみんなでまとうろう!	☐ いさつができる子
☐ くりよくと体力をのばそう!	☐ しょうけんめい勉強する子
☐ っかりせいかつしよう!	☐ んどうが好きな子
☐ かよく友だちとすごそう!	☐ がおでやさしい子
☐ んらん夢に向かう東奈良っ子!	☐ そうじをがんばる子